

2023.11/6-7 月例研修会

紅葉の東近江、安土、近江八幡を訪ねて



最初の訪問地、**百済寺** 紅葉は色付き始めたところ。天気よし、人も少なくゆったり観賞できた



朝の連続 TV「ブギウギ」山寺のロケ地になりました



大きな池と変化に富む巨岩を配した豪華な庭園 西方の借景は琵琶湖をかすめて 55km 先の比叡山、広大なパノラマ展望を。さらに 880km 先には「百済国」が 別名「天下遠望の名園」

道の駅で各自昼食後**太郎坊・阿賀神社**へ 長い階段を登ってやっと到着 ↓こんな山の上にある



←本殿前の舞台にて

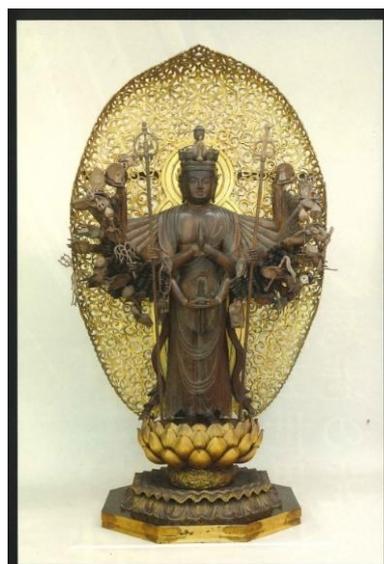


通れた→



瓦屋禅寺

聖徳太子が大阪四天王寺を建立する際、山中の土で瓦を10万6000枚以上作らせ、山頂へ太子が斧で一刀した十一面千手観音像を祀り「瓦寺」を建立したのが始まりとされる



50年振りに扉が開かれ**十一面千手千眼観世音菩薩**(千手観音)を拝見することができた 唇の朱が残り美しい

千手千眼 千本の手とは各腕に25の手がありそのひとつひとつの掌に墨書で眼が描かれている

25×40=1000

1日目 近鉄奈良駅前商工会議所前 8時30分 - 名神高速 - 八日市 IC - 百済寺 - 道の駅東近江市あいとう (各自昼食) - 太郎坊宮 - 瓦屋禅寺 - 教林坊 - 休暇村近江八幡西館 17時頃 (泊)

*夕食は近江牛食べ放題ビュッフェスタイル

2日目: 休暇村 8時30分 - A 安土城跡&B 信長の館(文芸の郷) - C 近江八幡市内散策&D 水郷巡り (各自昼食) - ラ・コリーナ近江八幡 - 名神高速 - 近鉄奈良駅前 17時30分頃

*A~Dを選択。D水郷巡り(80分)は別途乗船料金 2,000円



教林坊

雨が降り始める 入口から本堂まで遠かった! 紅葉には早かったがご住職の話もゆっくり聞けたし美しい庭園もゆっくり散策できた 障子から見る掛軸庭園あり



← 太子の
説法岩と
ご本尊を
祀る霊窟

上の写真のように紅葉のきれいな時はひどく混雑するようで、長時間の入場はご遠慮くださいと書いてある

1 日目の行程が終わり早めに休暇村近江八幡西館に到着



今日の夕食は好きなものを好きなだけ、のビュッフェスタイル!! なんととっても近江牛のすき焼きにステーキにあとは何があったか、とにかく柔らかくておいしいお肉お肉をお代わりしていただいたので全員お腹をかかえてもう入らんと苦しそう(笑)



← 朝食風景
琵琶湖を眺めながら

一夜明け、2 日目の行程に出発

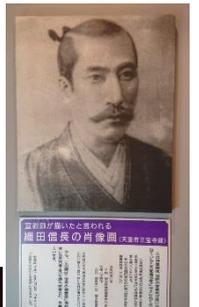


A 安土城跡の参加者 15 名



ガイドの中西さん 丁寧で面白い説明に全員よかった、よかったと。79 歳とはびっくり

B 安土城跡天主信長の館 8 名



宣教師が描いたといわれる織田信長の肖像画

C 近江八幡市内巡り 5名



ヴォーリズ記念館

近江八幡市の名誉市民
第一号となった彼の功績
を讃え、83年間にわたる
生涯の記録と遺品を展
示しているメンソレータ
ムで有名な近江兄弟社
を創立・経営する

D 水郷巡り 18名



全員一緒になり最後の訪問地、ラ・コリーナへ



天気よし波よし景色よし、船頭さんの話を聞
きながらゆったりのんびり・・・ビールと弁当
を食べながら至福の時間



バームターヘンの製造現場

お菓子の素材は自然の恵み。
風や土、太陽や水の豊かさを感じる土地で、
自然と人のいとなみを、
受け継がれてきた智慧や技を
次の、さらに次の世代へつなげていくために――



今回の研修旅行は、募集してもなかなか28
名の定員に届かず、やっと女性10名男性13
名に参加していただき出発することができま
した。ご参加のみなさま本当にありがとうござ
いました。盛りだくさんの内容でお疲れがでま
せんでしたでしょうか？ これからも楽しい企
画を考えていただきますのでぜひご参加く
ださいように・・・よろしく願いいたします。

参加者 (順不同)

羽尻嵩・富江文雄・高間祥子・坪井都子・松尾弘・尾崎信次・豊田治代・太田和則・吉田英子・杉本登・田代一
行・岩崎雅子・有元康人・池田富子・小島武雄・田中善英・辻敏美・金田香代子

世話人:千載輝重・福田美伸・富井忠雄・戸田博子・青木幸子 計23名